



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 菊地 裕之
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 清水 毅（TEL）03-3691-3181
 半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,044	7.2	112	△46.4	111	△46.8	75	△44.7
2024年3月期中間期	3,771	△5.1	209	76.6	209	65.4	137	77.7

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △47百万円（—%） 2024年3月期中間期 299百万円（123.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	55.17	—
2024年3月期中間期	99.67	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	7,965	4,616	58.0
2024年3月期	8,220	4,732	57.6

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 4,616百万円 2024年3月期 4,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	14.1	380	11.0	380	10.9	220	3.9	159.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	1,425,000株	2024年3月期	1,425,000株
2025年3月期中間期	49,729株	2024年3月期	49,719株
2025年3月期中間期	1,375,275株	2024年3月期中間期	1,375,297株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会経済活動が正常化に向かい、緩やかな回復基調が続いたものの、地政学的リスクによるエネルギー・原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、営業活動・生産活動を展開した結果、当中間連結会計期間の売上高は40億44百万円(前年同期比2億73百万円、7.2%増)となり、受注高は58億69百万円(前年同期比24億55百万円、71.9%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は39億67百万円(前年同期比2億72百万円、7.4%増)となり、受注高は58億69百万円(前年同期比24億55百万円、71.9%増)となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は28億98百万円(前年同期比1億68百万円、6.2%増)となり、受注高は48億12百万円(前年同期比24億15百万円、100.8%増)となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は9億71百万円(前年同期比2億70百万円、38.6%増)となり、受注高は10億14百万円(前年同期比1億55百万円、18.2%増)となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は97百万円(前年同期比1億66百万円、63.1%減)となり、受注高は43百万円(前年同期比1億16百万円、72.8%減)となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は77百万円(前年同期比0百万円、1.3%増)となりました。

利益につきましては、生産性向上やコストの削減に努めたものの、原材料費の高騰などによる粗利益の低下により、当中間連結会計期間の営業利益は1億12百万円(前年同期比97百万円、46.4%減)、経常利益は1億11百万円(前年同期比98百万円、46.8%減)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は75百万円(前年同期比61百万円、44.7%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、50億10百万円となりました。これは、主として棚卸資産が50百万円増加し、現金及び預金が1億16百万円、その他のうち未収消費税等が50百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、29億54百万円となりました。これは、主としてその他のうち差入保証金が79百万円増加し、投資有価証券が1億65百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、79億65百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、27億35百万円となりました。これは、主として短期借入金が1億68百万円増加し、電子記録債務が1億38百万円、未払法人税等が26百万円、役員賞与引当金が26百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14.0%減少し、6億13百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が50百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、33億49百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、40億54百万円となりました。これは、主として利益剰余金が7百万円増加したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて18.1%減少し、5億61百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が1億19百万円減少したこと等によります。

この結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、46億16百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ1億16百万円減少し、6億23百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1億40百万円(前年同期は4億72百万円の獲得)となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前中間純利益1億11百万円、減価償却費1億2百万円、未収消費税等の減少額50百万円であり、支出については棚卸資産の増加額62百万円、仕入債務の減少額1億56百万円、差入保証金の増加額79百万円、法人税等の支払額65百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は28百万円(前年同期は64百万円の使用)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出20百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は60百万円(前年同期は4億12百万円の使用)となりました。

この主な要因は、収入については短期借入金の純増加額2億10百万円であり、支出について配当金の支払額68百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	979,277	863,035
受取手形及び売掛金	1,299,892	1,318,982
電子記録債権	279,381	279,941
商品及び製品	289,347	277,673
仕掛品	1,403,794	1,416,480
原材料及び貯蔵品	784,523	834,453
その他	70,591	20,130
流動資産合計	5,106,808	5,010,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,176,161	3,187,096
減価償却累計額	△1,835,429	△1,878,850
建物及び構築物(純額)	1,340,731	1,308,246
土地	63,720	63,720
その他	751,288	746,836
減価償却累計額	△525,009	△547,394
その他(純額)	226,278	199,442
有形固定資産合計	1,630,731	1,571,409
無形固定資産	129,006	105,588
投資その他の資産		
投資有価証券	1,299,357	1,134,164
その他	54,223	143,804
投資その他の資産合計	1,353,580	1,277,969
固定資産合計	3,113,318	2,954,967
資産合計	8,220,127	7,965,663

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	702,553	685,260
電子記録債務	979,999	841,344
短期借入金	600,677	769,553
未払法人税等	76,877	50,684
賞与引当金	151,090	175,130
役員賞与引当金	26,000	-
その他	236,277	213,857
流動負債合計	2,773,475	2,735,828
固定負債		
長期借入金	360,044	340,046
繰延税金負債	177,855	127,544
その他	175,942	146,018
固定負債合計	713,841	613,609
負債合計	3,487,317	3,349,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	2,172,693	2,179,798
自己株式	△70,800	△70,817
株主資本合計	4,047,666	4,054,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	641,214	521,882
為替換算調整勘定	43,929	39,588
その他の包括利益累計額合計	685,143	561,471
純資産合計	4,732,810	4,616,225
負債純資産合計	8,220,127	7,965,663

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,771,756	4,044,823
売上原価	3,051,436	3,388,001
売上総利益	720,320	656,822
販売費及び一般管理費	510,803	544,568
営業利益	209,516	112,254
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	9,537	10,646
雑収入	5,284	4,887
営業外収益合計	14,826	15,542
営業外費用		
支払利息	11,130	13,562
為替差損	3,503	2,633
雑損失	0	0
営業外費用合計	14,634	16,196
経常利益	209,708	111,600
特別損失		
固定資産除却損	383	-
特別損失合計	383	-
税金等調整前中間純利益	209,325	111,600
法人税、住民税及び事業税	64,792	39,952
法人税等調整額	7,456	△4,220
法人税等合計	72,248	35,731
中間純利益	137,076	75,868
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	137,076	75,868

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	137,076	75,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,053	△119,331
為替換算調整勘定	9,276	△4,340
その他の包括利益合計	162,329	△123,672
中間包括利益	299,406	△47,803
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	299,406	△47,803
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	209,325	111,600
減価償却費	99,864	102,300
受取利息及び受取配当金	△9,541	△10,654
支払利息	11,130	13,562
売上債権の増減額(△は増加)	207,579	△24,088
棚卸資産の増減額(△は増加)	△88,256	△62,795
仕入債務の増減額(△は減少)	155,290	△156,517
長期前払費用償却額	192	450
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,000	24,040
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,000	△26,000
固定資産除売却損益(△は益)	383	-
その他の営業外損益(△は益)	809	△189
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	50,140
未払消費税等の増減額(△は減少)	△43,469	33,685
差入保証金の増減額(△は増加)	-	△79,365
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,533	817
その他の流動負債の増減額(△は減少)	20,756	△45,400
その他	1,185	△64
小計	542,783	△68,480
利息及び配当金の受取額	9,541	10,654
利息の支払額	△8,452	△17,491
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△70,894	△65,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	472,978	△140,863
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△240,000	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000	240,000
有形固定資産の取得による支出	△47,560	△20,704
無形固定資産の取得による支出	△12,462	△7,435
有形固定資産の除却による支出	△346	-
投資有価証券の取得による支出	△210	△228
預り保証金の返還による支出	△32	△6
預り保証金の受入による収入	25	6
長期前払費用の取得による支出	△3,850	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,435	△28,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,000	210,920
長期借入金の返済による支出	△77,149	△45,194
リース債務の返済による支出	△44,005	△37,327
自己株式の取得による支出	△49	△17
配当金の支払額	△40,956	△68,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△412,160	60,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,620	△7,117
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,002	△116,242
現金及び現金同等物の期首残高	665,748	739,277
現金及び現金同等物の中間期末残高	668,750	623,035

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,695,552	76,204	3,771,756	—	3,771,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,695,552	76,204	3,771,756	—	3,771,756
セグメント利益	240,925	39,597	280,523	△71,006	209,516

(注) 1. セグメント利益の調整額△71,006千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△71,006千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,967,621	77,202	4,044,823	—	4,044,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,967,621	77,202	4,044,823	—	4,044,823
セグメント利益	138,689	40,816	179,506	△67,252	112,254

(注) 1. セグメント利益の調整額△67,252千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△67,252千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。